

助成事業完了報告書

日本財団 会長 笹川陽平 殿

報告日付:2015年 4月 6日
事業ID:2013015891
事業名:聴覚障がい者の為の
Web119システムの普及
団体名:(特)日本レスキュー支援協会
代表者名:理事長 妻鳥圭志
TEL:0897-37-6688
FAX:0897-37-6866
事業完了日:2015年 3月 31日

事業費総額	1,051,445円 (収支計算書に記載する決算額)
-------	----------------------------

自己負担額	321,445円
-------	----------

助成金額	730,000円 (千円未満は切り捨て)
------	----------------------

事業内容

東日本大震災では防災・災害情報のほとんどが音声によるものだったため、情報を聞くことが出来なかった多くの聴覚障がい者が犠牲となりました。このような状況は災害時だけでなく、緊急時においても同様です。そこで、本事業は、聴覚障がい者が外出先からでも119番通報できるシステム(Web119)を全国の消防本部に普及させ、聴覚障がい者が安心して暮らせる社会を構築することを目的に、下記を実施しました。

- 1) 特定の消防本部にて聴覚・音声言語障がい者のために Web119 利用者登録説明会を開催
- 2) 特定の消防本部にて消防職員・市役所職員向けの Web119 システムデモ説明会を実施

※特定の消防本部とは下記5消防本部です。

- ・陸前高田市消防本部
- ・戸田市消防本部
- ・川越地区消防局
- ・金沢市消防局
- ・燕・弥彦総合事務組合消防本部

※Web119 利用者登録説明会とは

消防本部の管轄に住んでいる聴覚・音声言語障がい者の方々にWeb119システムの説明および利用者登録を行います。

事業目標の達成状況

(1) 特定の消防本部にて聴覚・音声言語障がい者のためにWeb119利用者登録説明会を開催

目標:聴覚・音声言語障がい者の方々に安心・安全を提供するため、1人でも多くの方にWeb119の利用登録をして頂くこと。

結果:「金沢市消防局」「燕・弥彦総合事務組合消防本部」「川越地区消防局」の3カ所で利用者登録説明会を計11回開催した結果、175人に利用登録をして頂きました。

消防本部名	利用者登録説明会	登録者数
金沢市消防局	6回	120人
燕・弥彦総合事務組合消防本部	4回	25人
川越地区消防局	1回	30人
合計	11回	175人

※「戸田市消防本部」「陸前高田市消防本部」は平成27年4月1日から運用開始するため、Web119利用者登録説明会を助成事業期間内に行うことができなかった。

(2) 特定の消防本部にて消防職員・市役所職員向けのWeb119システムデモ説明会を実施

目標:消防職員・市役所職員に対してWeb119システムデモ説明を行い、システムの仕組みや操作を正しく理解して頂くこと。

結果:特定の消防本部や市役所でWeb119システムデモ説明会を計27回実施した結果、消防職員55人・市役所職員40人(計95人)にシステム説明を行うことができました。

消防本部名	システムデモ説明会	消防職員数	市役所職員数
金沢市消防局	3回	3人	4人
燕・弥彦総合事務組合消防本部	5回	11人	8人
川越地区消防局	9回	21人	15人
戸田市消防本部	6回	13人	6人
陸前高田市消防本部	2回	7人	7人
合計	25回	55人	40人

事業成果物

- ・ 助成事業完了報告書
- ・ 活動記録

収支計算書

(2014年4月1日から2015年3月31日まで)

収入の部

(単位:円)

科目	予算額	決算額	受入済額	未調達額	備考
日本財団助成金収入	730,000	730,000	730,000	0	
自己負担	204,000	321,445	321,445	0	
収入合計	934,000	1,051,445	1,051,445	0	

支出の部

科目	予算額	決算額	支出済額	未払額	備考
旅費	934,000	1,051,445	1,051,445	0	
支出合計	934,000	1,051,445	1,051,445	0	